

広報・情報誌 精華町民生児童委員協議会

精華のいぶき

第10号 2018年3月



民生児童委員のマーク

事務局：〒619-0285 京都府相楽郡精華町南稲八妻北尻70 (精華町役場福祉課内) TEL.0774-95-1904 FAX.0774-95-3974
URL <http://www.minsei-seika-kyoto.jp/> E-mail minkyos@town.seika.lg.jp

民生委員制度創設100周年記念 京都府民生児童委員大会の報告

平成29年10月17日(火)に、委員活動の一層の充実・発展に向け思いを新たにすため、京都府内の民生児童委員及び関係者約900人の参加のもと、京都テルサにおいて、民生委員制度創設100周年記念京都府民生児童委員大会が開催されました。

精華町民生児童委員協議会からは17名が参加いたしました。

式典に先駆けて、山城ブロックの全8地区民生児童委員協議会(向日地区、長岡京乙訓地区、宇治地区、

城陽久世地区、八幡地区、京田辺地区、綴喜地区、木津川相楽地区)の民生児童委員103名によるオープニングコーラスによる、「糸・いい日旅立ち・マイウェイ・花は咲く」が披露されました。

精華町民生児童委員協議会からは、3名の委員が参加いたしました。10回の練習を重ねて、人と人を繋ぎ、ひとつになった素晴らしい歌声でした。

式典では、京都府民生児童委員協議



▲オープニングコーラス

会会長、京都府知事、京都府社会福祉協議会会長から挨拶がありました。式典のあと、亀岡市民生児童委員協議会約55名



▲大会会場のロビーに、精華町の民生児童委員の活動を紹介した活動アルバムを手作りし展示しました。

による和太鼓と他の楽器とのコラボレーションによる、太鼓が披露され、迫力ある心身に響くものでした。次に、京丹後市民生児童委員協議会をメインに舞鶴市民生児童委員連盟及び宮津市民生児童委員協議会の民生児童委員の協力で30名による丹後七



▲管外研修 保育所内観

- 自然に老いを学び、優しさを育み、思いやりの心が芽生えるのではないかと思いました。
- 異世代交流により、誰もが自分の存在を感じられるようになると思いますし、人間性も豊かになると思いました。
- 建物内部も明るく快適で、働く方々も笑顔で利用者と接していただけることが印象的でした。
- きつい大変なお仕事。みなさんが仕事に誇りを持って頑張ってくださればと思います。
- 職員（介護者）の不足を補うためにも、負担軽減を図るためにも、利用者（入居者）の快適確保のためにも介護機器の発展を願う。
- 入浴設備やベッドは最新機器が導入され、便利で介護者の負担の軽減になるので良いと思った。



▲管外研修 施設内見学の様子

● 民生児童委員として地域の方々に
もって何ができ、自分もどう生き
ていくか、あらため
て振り返る機会と
なった。

- 今後の少子高齢化社会における街づくりのモデルケースになると思います。
- 三田市ではお年寄りに対して高い見識の下、何かと便利な街の中心に据えて生き生きと明るく過ごし

民生委員制度創設100周年記念 全国民生委員児童委員大会

大正6年、岡山県において創設された済世顧問制度を源とする民生委員制度は、平成29年、制度創設100周年という大きな節目を迎えました。また、昭和22年に公布された児童福祉法において創設された児童委員制度も70周年の節目を迎えました。

平成29年7月9日（日）、10日（月）に、全国で活躍する民生委員・児童委員が一堂に会しこれまでの100年の歴史を振り返り、その原点、そして多くの先達の思いを再確認するとともに、委員活動の一層の充実、発展に向け、思いを新たにす機会として、全国約23万人の民生委員・児童委員を代表して、約1万人が東京ビックサイトほか東京都内各会場に集まり、民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会が開催されました。

精華町民生児童委員協議会からは1名参加いたしました。

また、100周年を記念し、「これからの民生委員・児童委員活動に関するスローガン」の募集に、全国から4,600通を超える応募があり、その中から、大阪市鶴見区民生委員児童委員協議会が提案された『支えあう住みよい社会 地域から』に決定されました。



▲全国大会の様子

てもらいたいという取組に心打たれました。この姿こそが真の人類愛の原点であり私達民生児童委員の学ぶべきことではないかと思いをしました。

- 人口減少や介護などの問題に対しては、みんなが知恵を絞り工夫していくことの大切さを痛感しました。

姫伝説の寸劇が披露され、ユーモアあふれるコミカルなものでした。その後、公益財団法人さわやか福祉財団会長・弁護士である堀田力氏が「命輝く助け合い」をテーマにご講演いただきました。

大会最後に、人が人に繋がり、地域が繋がるよう関係機関・団体と連携しながら活動していくことを改めて決意し、大会宣言がなされました。

大会宣言

- 一、基本的人権の尊重をすべての活動の基本とし、常に地域住民の立場に立った活動を行います。
- 一、地域共生社会の実現に向けて、人が人に繋がり、地域が繋がります。地域力を高めるために取り組みます。
- 一、地域福祉推進の担い手として関係機関・団体との連携をより一層密にし、地域福祉のネットワークの構築・強化を進めます。
- 一、未来を担う子どもたちが健やかに育つことができるよう、子育てを支援する地域づくりに取り組みます。
- 一、民生児童委員活動の住民による理解と信頼を高められるよう積極的に広報活動を行います。

管外研修の報告



この施設は、JR三田駅の駅前に立地する都市型の施設であり、三田市の市街地再開発事業として「三世代が同じ街に住み、生き生きと一緒に暮らせる街」をコンセプトとして開発されました。

同施設棟内には、同法人が運営する認可保育所があり、日頃からの交流がなされています。また、同開発地区にはファミリーマンションや店舗があり、まさに三世代が同じ街に暮らせる街でした。

精華町民生児童委員協議会は、平成29年11月9日（木）に民生児童委員としてのさらなる識見・知識の習得のため、兵庫県三田市に昨年4月にオープンした社会福祉法人黎明会特別養護老人ホーム「オーキッド」を訪れ、視察研修を実施しました。

設長から説明を受け、そのあと3班に分かれ施設内を見学しました。研修に参加した民生児童委員の感想をご紹介します。

- 施設の立地の良さ、理想的な多世代向け居住地、保育所を備えて安心感と家族間の密接度はじつに素晴らしい。



▲管外研修 施設長より説明

- 入居者や訪問されるご家族にやさしい環境であると思いました。
- 将来こういう施設に住めたら良いなど漠然と思いました。
- 老人ホーム、保育所とも室内で屋外テラスもすべてが人工的に整備されていて、逆に息が詰まりそうに感じました。もちろん仕方がないことは理解できます。自然豊かな精華町に住んでいるので余計にそう感じたのかもしれませんが。
- 保育園児との交流は、楽しみのひとつとなり、元気をもらえる素晴らしいことだと思いました。
- 保育園児にとっても、幼い頃から

子育て支援事業 出前ペープサートのご案内

民生児童委員は、町内各地区の育児サークルにお伺いし、ペープサート、エプロンシアター、手遊びなどを通して、子育て真っ最中のご家族やお子さんたちと楽しくふれあいをもちたいと考え、「出前ペープサート活動」を行っています。ぜひ、お声をかけてください。

※希望される日の概ね3か月前までにご連絡をお願いいたします。



◆問い合わせ先

精華町民生児童委員協議会事務局
(精華町役場 健康福祉環境部 福祉課内)
TEL : 0774-95-1904
FAX : 0774-95-3974
E-mail : fukushi@town.seika.lg.jp

精華町民生児童委員 支援員を設置

◆平成26年度から平成28年度まで京都市府のモデル事業として、民生児童委員の負担軽減やなり手不足の問題を解消する手段の一つとして、民生児童委員を補佐する「民生児童委員支援員」を設置していました。
◆平成29年度からは精華町民生児童委員協議会として、独自に退任した民生児童委員を中心に、引き続き精華町民生児童委員支援員として34名の方に委嘱(平成31年11月30日まで)しました。

全国民生委員児童委員 連合会会長表彰を受賞

民生児童委員活動を10年以上続けている次の方が全国民生委員児童委員連合会会長より表彰されました。

- 民生児童委員 井上 祐子 (南地区)
- 民生児童委員 白畑 丈子 (南稲八妻地区)
- 主任児童委員 飯田智香子 (山田荘小学校区)
- 民生児童委員 加藤 博 (精華台二丁目地区)

木津警察署から 「特殊サギ」に関するお知らせです。

- 👉 キャッシュカードを取りに来る？
- 👉 ATMで還付金が戻る？
- 👉 息子の声 変わった？
- 👉 刑事がお金を預かる？

こんな電話にご用心！

- 電話で「お金」はサギです。
- 人ごとではありません！
「私は大丈夫……」という方が騙されています。
- お金を渡す(振り込む)前に

**「必ず」警察・家族にご相談を！
もうだまされない！**

木津警察署 0774-72-0110

